

常盤小のことが新聞に掲載されました

2020年8月1日 宇部日報
映え萌え インスタ巡り



常盤小には、愛称で親しまれているピンク門（正門）と青門（裏門）がある。青門から坂を上る通学路沿いのブロック塀に、同小までの長さが書かれたタイルが張られている。大人目線では把握しづらい低い位置で、小さな1年生に配慮してか。タイルは10センチ四方で、

低い位置に表示板

2018年の創立40周年を記念し、民家の協力を得て張り付けた。青門までを500センチから1000センチまで100センチ刻みで表示。それぞれに「まスコッ トキャラクターの「まなビー」が描かれている。子どもたちの距離感を養

学校までの距離示す #常盤地区



うのが狙らしい。海拔は青門地点が14センチ、10センチ上がった地点がちょうど200センチのタイル表示。その家を訪ねた。「いつも気を付けての思いで、にぎやかな声を耳にする。その声で元気がもらえる」とお年寄り。タイルも登下校する児童たちの安全を見守っているようだ。（永富）